

あつぎ市議会だより



第252号 発行日/2021年2月1日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700

12月定例会議

総合計画基本構想など26議案を可決

一般質問23人が登壇 コロナ・教育・デジタル化など質問

12月定例会議は、11月30日から12月22日までの会議期間23日間で開かれました。

市長から初日に提出された議案は、条例の改正や総合計画基本構想のほか、工事請負契約の締結、不動産の取得、動産の取得、指定管理者の指定、一般会計補正予算(第13号および第14号)、公共用地取得事業・後期高齢者医療事業・国民健康保険事業・介護保険事業特別会計補正予算、病院事業・公共下水道事業会計補正予算の24議案です。このうち、初日に採決し、可決した「厚木市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について」「厚木市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例及び厚木市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について」「厚木市職員の給与に関する条例及び厚木市一般職の任期付職員の採用等に関する条例について」「令和2年度厚木市一般会計補正予算(第13号)」を除いた19議案は、質疑終了後に上程された陳情とともに、所管の常任委員会に付託されました。

第2日には、市長から「工事請負契約の締結について」が追加提出され、質疑終了後、上程された請願・陳情とともに所管の常任委員会に付託されました。

本会議第2日から第4日までの3日間、議員23人が登壇し、一般質問が行われました。

また、休会中に各常任委員会・分科会が開かれ、付託された議案や請願・陳情に対し、慎重な審査が行われました。

第5日には、市長から「令和2年度厚木市一般会計補正予算(第15号)」が追加提出され、原案のとおり可決されました。

最終日、各常任委員長から審査結果が報告され、7会派などによる討論の後、採決の結果、委員会に付託された全議案を可決しました。



冬の富士山(市内戸田から撮影)

条例の改正

可決した条例の一部改正議案は、8件です。

「厚木市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例」の主な改正内容は、議員の期末手当の支給割合を改定するため、改正するものです。

「厚木市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例」および「厚木市病院事業管理者の給与及

び旅費に関する条例」の主な改正内容は、常勤特別職職員の期末手当の支給割合を改定するため、改正するものです。

「厚木市職員の給与に関する条例」および「厚木市一般職の任期付職員の採用等に関する条例」の主な改正内容は、一般職職員および特定任期付職員の給与について、今年度の人事院勧告に沿った改定をするため、改正するものです。

「厚木市諸収入金に対する延滞金徴収条例」などの主な改正内容は、地方税法の一部改正に伴い、延滞金の割合の特例に係る規定について、地方税に準じて改正するほか、所要の措置を講ずるため、改正するものです。

「厚木市市税条例」の主な改正内容は、地方税法などの一部改正に伴い、個人住民税均等割の非課税限度額を引き上げるほか、所要の措置を講ずるため、改正するものです。

「厚木市営自転車等駐車場条例」の主な改正内容は、新設する市営自転車駐車場の名称、位置、

駐車料の額などを定めるため、改正するものです。

「厚木市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例」の主な改正内容は、一般家庭から排出される粗大ごみの処理に係る手数料の額を改定するため、改正するものです。

不動産の取得

可決した不動産の取得議案は、次のとおりです。

- ◇目的「市営自転車駐車場」
- ◇建物の所在地「旭町1丁目25番1号」
- ◇面積「専有部分(地下1階部分) 924.57平方メートル」
- ◇取得金額「2億7162万円」

2面下段に続く

主な内容

- ◆一般質問 2～6面
- ◆広報広聴特別委員会 3面
- ◆委員会・分科会の審査 7面
- ◆本会議の審議結果 8面
- ◆2月定例会議の予定 8面

「厚木市総合計画基本構想について」の議案が提出され、可決しました。

厚木市自治基本条例の規定により、議会の議決を求められたものです。

工事請負契約

可決した工事請負契約の締結議案は3件です。

- 【議案第88号】
- ◇契約の目的「南毛利分署新築工事」
- ◇契約金額「3億166

- 5万7000円
- ◇契約の相手方「常濃・シグマ特別共同企業体」
- 【議案第89号】
- ◇契約の目的「相川分署新築工事」
- ◇契約金額「3億1372万円」
- ◇契約の相手方「常濃・武雄特別共同企業体」
- 【議案第103号】
- ◇契約の目的「都市計画道路厚木環状3号線(第4工区)街路整備工事」
- ◇契約金額「6億8245万1000円」
- ◇契約の相手方「戸田・川昭特別共同企業体」



12月定例会議では、12月4日、7日、8日の3日間にわたり、23人の議員が一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えを問いました。主な質問と答弁の要旨を紹介します。(掲載は質問順)

新たな都市計画マスタープラン での愛甲石田駅周辺の方向性は

ネクストあつぎ 高橋 豊 議員



問 愛甲石田駅周辺の今後に大きな関心があるが、新たな都市計画マスタープランでの方向性は。

答 まちづくり計画部長 今後、駅利用者の増加により交通結節点として重要性が高まるため、新たな都市計画マスタープランでは独立した都市拠点として位置付け、交通結節機能や、働く人の交流・滞留機能の充実など、拠点性を高めていく。

●コミュニティ交通

問 今後の考え方は。

答 市長 コンパクト・プラス・ネットワーク型の都市構造のさらなる充実のため、バス路線から離れた地域に居住し、日常生活の移動に不便を感じている方の移動手段として重要な役割を担うもので、本市が目指す地域包括ケア社会の実現にも寄与するため、現在策定を進めている交通マスタープランに、地域の皆さまとの協働によるコミュニティ交通を位置付け、取り組みを進める。

●中町第2・2地区周辺整備事業



本市でもナラ枯れが急激に拡大しており、被害対策に取り組んでいる (写真は荻野運動公園野草園)

問 複合施設整備に向けた進捗は。

答 市長 現在、事業者選定の準備を進めている。事業の進め方は、サウンディング型市場調査で、民間事業者からの意見や提案を参考にし、専門家の助言もいただき、基本設計を先行し発注する手法の採用を決定した。今後も、民間活力の活用や市民の皆さまのご意見を伺い整備していきたい。

地域包括ケア社会の実現のための取り組みは

新政あつぎ 高村 真和 議員



問 市役所全体で取り組む体制を構築し、各部署の具体的な目標と達成時期を設定し、進捗管理をお願いしたいが考えは。

答 福祉部長 第9次総合計画の実施計画で、地域包括ケア関連事業を各事業に位置付けて進めており、今後、第10次総合計画でも、地域包括ケア社会の実現をまちづくりビジョンの横断的視点に位置付けているため、引き続き全庁的、横断的に進める。

問 民生委員は高齢者の増加などで負担が増えている。負担軽減の考えは。

答 福祉部長 民生委員法に定める業務以外の活動の見直しを図っている。また、関連機関との連携強化を図り、負担軽減に努めている。

●広葉樹の立ち枯れ対策

問 この冬が予防と駆除の正念場で、来年度以降の多額な対策費の発生を防ぐため、今年度中の対策を希望するが考えは。

答 環境農政部長 今年度はナラ枯れの被害対策を実施しており、神奈川県などと連携し対応していきたい。また、県の補助事業なども活用し、駆除対策を進めていきたい。

問 ナラ枯れには森林資源の有効活用や保全活動が重要だが市の考えは。

答 環境農政部長 ボランティア団体の保全活動や、市民参加型の実践体験を行い、森林愛護意識の向上と木材資源の有効活用が図られていると考える。また、公共施設の木質化を推進している。

1 面から続く

動産の取得

可決した動産の取得議案は、次のとおりです。

- 取得する動産 G I G A スクール端末
- 取得金額 8 億 7 9 8 万 5 7 0 0 円 (運用保守費を含む)
- 契約の相手方 株式会社ワイイーシーソリューションズ

指定管理者の指定

可決した指定管理者の指定議案は3件です。主な施設の名称、指定管理者、指定期間は次のとおりです。

- ◇厚木市文化会館 公益財団法人厚木市文化振興財団 (恩名1丁目9番20号)。指定期間は、令和3年4月1日から5年3月31日まで。
- ◇中町2丁目自転車駐車場・旭町2丁目自転車駐車場ほか7件 株式会社オリエンタルコンサルタンツ (東京都渋谷区本町3丁目12番1号)。指定期間は、令和3年4月1日から令和3年3月31日まで。

◇厚木市営東町スポーツセンター・厚木市営及川球技場ほか市営体育施設2件 公益財団法人厚木市スポーツ協会 (温 waterside 1丁目27番1号)。指定期間は、令和3年4月1日から6年3月31日まで。

補正予算

可決した補正予算議案は、一般会計 (第13号) (第15号)、4つの特別会計、病院事業会計、公共下水道事業会計の9件です。

一般会計補正 (第13号) の主な歳出の内容は、新型コロナウイルスのワクチンが実用化された際に、速やかに接種を開始できるように必要な体制を整備するため、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費を措置するものです。

一般会計補正 (第14号) の主な歳出の内容は、新型コロナウイルス感染症への対応や働き方改革の実現を目指してテレワークの実証実験を行うためのテレワーク導入事業費や市民サービスの向上を目指すキャッシュレス決済導入事業費を措置するほか、議員報酬の減額、老朽化した照明の修繕を行うための七沢自然ふれあいセンター維持補修事業費の増額、医療支援給付費などの増加に伴い中国残留邦人等支援給付費支給事業費・障害者居宅生活支援事業費・障害者日中活動支援事業費・障害者自立支援医療給付事業費の増額、医療扶助費の増加に伴う生活保護費支給事業費の増額、コロナ禍における教育支援として久保奨学金の対象者を拡大するための久保奨学金基金事業費の増額、

コロナ禍での学校生活において換気しながら暖房設備を使用するために生じる電気料の不足に対応するための小学校・中学校維持管理事業費の増額などをするものです。

一般会計補正 (第15号) の主な歳出の内容は、国庫補助金を活用し、子育てと仕事を1人で担う低所得のひとり親世帯に対し、長引く新型コロナウイルス感染症の影響による負担増や収入減への支援として臨時特別給付金を再支給するため、ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費などを措置するとともに、一般財団法人自治総合センターからコミュニティ推進事業助成金を活用し、地域のコミュニティ活動に必要な設備の整備に係る経費の一部を補助するため、コミュニティ助成事業補助金を増額するものです。

病院事業会計補正 (第3号) の内容は、クラウドファンディングにより資金を調達した市立病院 D M A T (災害派遣医療チーム) の車両更新に係る経費について所要の補正を行うものです。

公共下水道事業会計補正 (第2号) の内容は、公共下水道しゅんせつ汚泥処分委託経費ほか3事項について、令和3年度における委託などの早期着手を図るため、債務負担行為の補正を行うものです。

主な会計の補正後の予算額、既定の歳入歳出予算に対する増減額 (カッコ内) は次のとおりです。

◇一般会計 11 億 6 3 億 1 7 4 9 万 円 (第13号は 6 9 6 8 万 4 千 円 増。第14号は 1 億 1 0 0 5 万 2 千 円 増。第15号は 1 億 4 6 4 6 万 円 増)

◇公共用地取得事業特別会計 1 5 億 9 4 6 7 万 円 (2 8 4 9 万 2 千 円 減)

◇後期高齢者医療事業特別会計 3 2 億 1 7 1 8 万 1 千 円 (8 1 8 万 1 千 円 増)

◇国民健康保険事業特別会計 2 1 8 億 9 6 1 万 9 千 円 (1 2 6 1 万 9 千 円 増)

◇介護保険事業特別会計 1 4 4 億 2 2 2 4 万 4 千 円 (2 4 2 4 万 4 千 円 増)

◇病院事業会計 収益的収入予定額 1 1 4 億 6 3 6 2 万 8 千 円 (3 5 2 万 4 千 円 増)、収益的支出予定額 1 2 4 億 1 2 0 6 万 4 千 円 (3 5 2 万 4 千 円 増)、資本的収入予定額 8 億 1 0 9 4 万 4 千 円 (3 3 8 万 8 千 円 増)、資本的支出予定額 1 2 億 5 5 0 万 3 千 円 (3 3 8 万 8 千 円 増)

※公共下水道事業会計は、債務負担行為の補正で、予算総額は変更ありません。



野生イノシシによる被害の現況と対策は

ネクストあつぎ 三橋 文男議員



問 いつ人的被害が起きてもおかしくない状況にある。現況と対策は。

答 市長 捕獲数は増加傾向にあり、目撃情報も寄せられ、農作物被害も確認されている。対策として、広域獣害防護柵による人里への侵入防止、個人設置の獣害防護柵への補助、捕獲者への報奨金の交付、各種団体との連携による捕獲など総合的に実施している。今後、各事業の充実を図り、

より効果的な対策を研究し、被害軽減に努めたい。

●観光案内看板

問 七沢地域に案内看板が設置されているが、車で通った方が、七沢温泉がどこか気付かなかったとの話を聞いた。案内看板による周知は十分か。

答 産業振興部長 歓迎アーチは景観と調和する色で作成しているが、一方で目に留まりにくいことも考えられるため、今後の改修の際には、色

グラウンドゴルフ場整備に向けた進捗状況は

ネクストあつぎ 奈良 直史議員



問 及川地区にあるふれあい公園のグラウンドゴルフ場への転用を要望したが、その後の経過は。

答 教育長 候補地や整備施設概要などを示した、整備に関する基本方針の策定に取り組んでいる。今後、パブリックコメントなどで意見を伺いながら策定していく。

答 社会教育部長 整備方針としては、標準コースである8ホールが2コースで、計16ホールの整備を予定している。

●定住促進地域の追加

問 高度成長期に宅地開発された地域の多くは、居住者の高齢化に伴

についても地元の皆さまのご意見をお聞きしながら実施していきたい。

●あつぎ得キャンペーン

問 プレミアム付観光

券は大変評判が良く、申し込みも多かったと聞いているが、どれほど使われているのか。

答 産業振興部長 令和2年8月3日から3年1月31日までが実施期間で、市民に販売したプレミアム付観光券は、2万枚のうち9千枚が使用されている。肉や野菜、アウトドアグッズの購入などに人気が集まっている。



第10次厚木市総合計画策定の進捗は

日本共産党 栗山 香代子議員



問 基本計画および具体的個別計画の進捗は。

答 政策部長 基本計画は「命、財産を守り抜くまち」など6つのまちづくりビジョンに、27の基本施策と84の施策の方向を位置付け、個別計画は現在51の位置付けを予定し、総合計画と始期が同じ24の計画の策定、改

定を進めている。

答 消防長 市役所新庁舎への消防本部機能の移転により、高機能消防指令センターの専従化を図るため、組織体制の見直しを図る必要がある。

答 まちづくり計画部長 コンパクト・プラス・ネットワークは、一極集中を目指すものではなく、バス路線を串とし、だんごなどだんごの間にきりたんぼ状に生活利便施設を設置するなど、近距離で生活しやすいまちをつくるイメージである。

●環境農政部長 通

常の戸建てより高額なため、選択に入っていないと思われる。導入奨励金と併せ、意識啓発をしつかりと推進していきたい。

小・中学校におけるデジタル化の流れは

新政あつぎ 望月 真実議員



問 集金業務のキャッシュレスの進捗は。

答 教育長 集金に関する事故防止や事務作業の軽減を図るため、口座振替などの積極的な導入をさらに進めていく。

●救命講習会

問 聴覚障がい者向けの講習を開催する考えは。

答 消防長 関係者とおかしいので、SNSという一つの媒体をどのように使うか、前向きに研究をさせていただきます。

問 聴覚障がい者対応AEDを導入する考えは。

答 消防長 必要な機能があれば時代に合った

形で普及をしていくべきと考えている。今後、検討していきたい。

●SNSの活用

問 SNSネット担当

係などを設置する考えは。

答 総務部長 担当課と執行体制のヒアリングを行い庁内の組織の在り方を考えており、必要であれば検討していきたい。

答 霜島副市長 市民の目線と我々行政の目線が食い違ってしまったはおかしいので、SNSという一つの媒体をどのように使うか、前向きに研究をさせていただきます。

問 聴覚障がい者対応AEDを導入する考えは。

答 消防長 必要な機能があれば時代に合った

新型コロナウイルス対応についての考えは

日本共産党 池田 博英議員



問 感染症拡大に伴うエッセンシャルワーカーへの対策状況は。

答 市長 国や県でも対策を講じているが、本市においても感染拡大防止交付金など、医療機関などに対する支援をはじめ、さまざまな取り組みを実施した。今後も感染

問 中小零細企業への支援策は。

答 市長 市内中小企業などの現状は、日頃から厚木商工会議所をはじめ、関係団体との情報交

問 市民健康部長 令和2年4、5月を中心に受診控えがあり、医療費が減少している。保険料算定の大きな要因の県への納付金はまだ決定していない。

●国民健康保険事業

問 コロナによる新年度の保険料の見込みは。

広報広聴

特別委員会から

新型コロナウイルスの国内での感染が、最初に確認されてから一年が経過しました。いまだ、収束の見通しが立っておりません。飛沫感染リスクを避けるため、リモートワークやテレワークが急速に普及するなど、新たな日常へと社会が大きく変わっています。

開かれた議会を目指し、市民の皆さまと意見交換しながら取り組んできた議会報告会

(井上敏夫)

とありますが、市の考えは。

答 環境農政部長 発電と営農の両立は耕作放棄地を解消する一つの手段で、推進していく考えである。現在、補助事業の実施や設置の相談など市内への普及促進を図っている。課題としては、中小規模の発電設備は売電だけでは採算が取りづらいため、安定した営農のための農業者の確保など、調査研究を続けていく必要があると考えている。

●再生可能エネルギーの普及拡大

問 休耕田と太陽光発電をマッチングするソーラーシェアリングの取り組みは可能性を秘めているが、厚木市の状況は。

答 市民健康部長 子どもの均等割の減免には、財源の確保が必要となる。都道府県単位化により、県内統一で減免するのが望ましく、国の負担、国の法律改正などで実施するのがいいと考える。

インターネット
議会中継(録画中継)
はこちらから



会議録検索は
はこちらから



森の里東土地区画整理 事業による将来の税収は



あつぎの会 井上 敏夫 議員

問 税収シミュレーションで用いた路線価が国税局の路線価と比べて非常に低いのはなぜか。

答 財務部長 用いた路線価は中小工場地区という設定で出している。事業の進捗に応じ、その都度シミュレーションを行っている。

●まちづくりと人材

問 まちづくり専門監を採用した経緯は。

答 総務部長 市内で、都市計画マスタープランに市街地調整区域の

相談事業の体制を整え、 全庁的に統一する考えは



あつぎの会 松田 則康 議員

問 相談事業で来ていただく方の仕事内容や対価の支払いについて、内規などを定め体制を整える考えは。

答 労働安全部長 相談者など現金や通帳を管理することが基本である。内規、規則、要綱などに定め管理する必要があると思うが、考えは。 答 靄島副市長 いろいろな団体の方々がさまざまな思いで、地域、市政に支援をいただいているのは十分認識しているが、間違っている方向に変わっていく。地域社会を作っていく上では、法律などの決まりは大切であるが、それを作りながらも、市民の皆さまと協力して、検討していきたい。

都市計画マスタープランの 改定にどう取り組むか



あつぎの会 渡辺 貞雄 議員

問 コンパクト・ブラス・ネットワークという新たな政策を、新計画にどう反映させたか。

答 まちづくり計画部長 バス路線を軸と考えたとき、その拠点のみに集約していくのではなく、それ以外の部分にも不足な生活利便施設などがあ



飯山グラウンド。手前はテニスコート。奥はグラウンド

本市の電子商品券事業に おいて想定する利用者は



無党派 後藤 由紀子 議員

問 本事業の公式サイトに、特に夜間の飲食店のお客様にとあり、ビジネスパーソンなどはスマートフォンなどの普及率が高いとあった。これは、高齢者などを除外したビジネスマンのための施策というところか。

●産業振興部長

答 ビジネスマンに特化した施策ではなく、高齢者を排除する考えは全くない。

●佐藤副市長

問 今回の電子商品券は特定のところに絞ったものではな

防災に関する 条例制定の考えは



無党派 高田 浩 議員

問 2017年2月議会一般質問で防災に関する条例制定について質問し、2018年2月議会一般質問では、1年間の検討について質問した。

答 学校教育部長 緊急の連絡などは日本語指導協力者が直接保護者へ電話で伝えることもある。また、携帯型の翻訳機を小学校11校、中学校7校で活用している。

●環境教育

問 2019年12月議会一般質問で防災に関する条例制定について質問し、2018年2月議会一般質問では、1年間の検討について質問した。

●環境教育

中小企業者への 人材確保支援策は



無党派 神子 雅人 議員

問 地元中小企業では、退職者の補充に新卒者の補充ができたのは10社に1社である。支援策は。

答 産業振興部長 市内勤務の看護師、介護福祉士、保育士、幼稚園教諭の方などが奨学金を活用し資格取得した場合、退職者の補充に新卒者の補充ができたのは10社に1社である。支援策は。

一般質問 主な質問 と答弁

問 状況であるため、まずは東海道新幹線の駅誘致に向けた取り組みを進め、その実現可能性を見極めつつ、周辺市などと連携して取り組みたい。

学校の統廃合、学区の 見直しも視野にあるのか



新政あつぎ 高橋 知己 議員

問 これまで長期間にわたる小・中学校の数の減少区域の変更は、統廃合や学区の見直しも視野に入れて検討が進められているのか。

答 教育総務部長 学校の統廃合や通学区再編の可能性の検討を進めており、基準を制定した後、関係する地域で協議を進めていく。期間は1年を想定している。

問 昭和46年竣工の市庁舎より古い学校施設が、再整備について地元との話し合いは。

●公共施設の更新・再編

交通安全の推進と交通死亡 事故ゼロへの取り組みは



無党派 田口 孝男 議員

問 厚木市交通マスタープランにおける交通安全防止に向けた考えは。

答 市長 安心・安全な交通環境の実現を基本的な考え方としつつ、歩行者や自転車に安全に移動できる施策を展開していきたい。具体的には主要道路の歩道整備、生活道路における安全対策、自転車利用環境の向上などを施策として位置付けていきたい。



保護者同伴での幼児の自転車練習が可能なおうさぎの丘公園ヘリポート

山際地区・山際北部地区 のまちづくりの状況は



公明党 川口 仁 議員

問 現在の進捗は。また、山際北部地区を先行して進める考えは。

答 市街地整備担当部長 山際北部地区は、地権者への具体的な説明に至っていない。今後、事業に対する熱意を確認し、合意形成の状況を見極めて、両準備委員会の皆さまとまちづくりを検討したい。

●行政手続き

問 今後の進め方は。

答 市長 両地区の準備委員会の意向に沿って支援していきたい。

●自治会などからの要望

問 藤塚児童館のように、課題がある施設の建て替えなどは、一律的に進めるのではなく、実情によって検討する考えは。

答 政策部長 地域の皆さまのご意見を伺い、建て替えの必要性を検討した上で、実態に即した更新時期を設定していく。

地域農業の 問題解消への対応は



きずな 石井 芳隆 議員

問 令和3年4月スタートの第10次総合計画で農業施策の位置付けは。

答 市長 農地の適正管理と保全を図り、農地が有する多様な機能を活用し、豊かな自然環境を保全、活用する。また、都市計画マスタープランや都市農業振興計画の中で、農業振興地域整備計画などの整合性を図り、優良農地の保全に努める。

問 第9次総合計画での農業施策の課題は。

答 政策部長 農業従事者の高齢化や後継者不足が進む中、耕作放棄地を減らし、都市農業を持続的に発展させるため、引き続き担い手の育成や農地の有効活用が必要であるなどの課題がある。

●無秩序な農地転用への対応

問 新たな都市計画マスタープランでは、幹線道路沿道での無秩序な土地利用などの課題がある地域は、きちんと誘導して区域を定め、適正な土地利用をしていく方向性が示されているが、農地転用、開発に伴い、その施設のみならず、駐車場や資材置き場など、無秩序な農地転用が進んでいる。今後の対応は。

ユニバーサル社会の 実現に向けた取り組みは



公明党 山崎 由枝 議員

問 避難所となる荻野運動公園への大人のおむつ交換シート設置の取り組みは。

答 都市整備部長 改修した競技場には整備済みだが、体育館については未設置のため、今後の改修の際に検討したい。

●インクルーシブ公園

問 インクルーシブ公園について本市の認識は。

答 都市整備部長 障害の有無に関わらず、全ての公園利用者が一緒に自由に使いやすい公園として整備されたもので、時代のニーズに対応した公園と認識している。本市も目指すところであり、新規計画時や改修計画時に導入を検討したい。

●サイドフリースタイル

問 庁舎の上層階に展望デッキなどを整備した事例がある。今回の複合施設の建設で、そうした

●市民健康部長

問 市民健康部長 既に土曜日の午前中は開庁しており、職員も10月から1人増員となっている。今後さらに申請の増加が想定されるため、日曜日の開庁の検討や人員拡充の調整もしていきたい。

●マイナパークカード

問 普及促進のため、休日開庁や時間延長、人員拡充の見込みはあるか。

●マイナパークカード

問 普及促進のため、休日開庁や時間延長、人員拡充の見込みはあるか。

学校施設の整備について 今後の対応は

きずな 新井 啓司 議員



問 学校施設は建設から30年以上経過する建築物が7割に及び、あと4年から6年で耐用年数を迎える施設があることに危機感を持っている。具体的な対策は。

答 教育総務部長 問 施設の再整備に係る基本計画策定のための調査委託を実施している。調査結果や個別施設計画を踏まえ、整備スケジュールを含む基本計画を学校ごとに策定していく。

問 保健室のエアコン更新の要望は学校現場から上がっているか。また、学校について、今年度、

あつぎの道づくり計画 策定に向けた課題は

きずな 松本 樹影 議員



問 あつぎの道づくり計画に位置付けられる交通混雑交差点は。

答 道路部長 13カ所を交差点改良に位置付け、鷹尾東入口、(仮称)陸合北公民館北側、坊中、厚木郵便局前、文化会館前の5カ所の交差点を重点に置いている。

問 交差点改良の本市の考えは。

答 道路部長 交通が集中している交差点の混雑解消に向け、付加車線左折、右折レーンを設置し、交通安全の強化を図ることが一番必要である。

住宅取得施策

問 住宅取得を考えている20代から40代前半の世代・世帯が、本市よりも安くて広い土地を市外に求める現状を踏まえ、市の考えは。



令和3年度から始まるあつぎの道づくり計画の中で、交差点改良に挙げられている鷹尾東入口交差点

それに対する対応状況は。

答 教育総務部長 設置後25年以上経過している機器が多く、経年劣化による機能低下などの発生が顕著になっている。

現在、小中学校36校中12校の機器を更新済みで、令和2年12月に1校の更新が完了するので、更新率は36・1%になる。

コロナ禍における教育

問 3密を防ぎ、飛沫防止対策を施しながらの学習について、どのような

進めたいと考えている。

目標人口達成の方策

問 30代が転出超過のなか、第10次総合計画で掲げる目標人口22万人達成のための方策は。

答 政策部長 転入促進、雇用創出、合計特殊出生率の上昇および転出抑制の4つの基本目標を掲げ、特に20代、30代の転出超過を重点的な課題と捉え、計画の策定を進めている。

一般質問

主な質問
と答弁



な手だてをしているか。

答 学校教育部長 英語の授業では、授業者が発音の際に口元や表情を見せるため、フェースシートを使用し、音楽の授業ではついたてや自作の合唱用マスクを使用。また、家庭科の調理実習ではクラスを半分にし、調理台を離して、自分で食べる分は自ら作るという工夫を重ねている。

障がい児者福祉政策の 現状は

あつぎの会 名切 文梨 議員



問 移動支援は、本市の支援策でも通学時は除外としていたが、通学ルートを変えるための訓練で利用できないか。

答 福祉部長 障がい福祉課の窓口相談の際に個別の事情を伺い、必要に応じて通学などの状況を学校に確認し、特例的に支給決定している。

問 窓口相談のみでなく、学校現場に行き渡すべき情報ではないか。

答 福祉部長 各学校と情報共有できるよう教育委員会と調整していく。

飲食店応援電子商品券

問 クレジットカードを所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

を所有し、幾つかの条件を満たさなければ飲食代

工事現場を視察



シールドマシンなどの現場説明会

厚木市議会では令和2年12月3日、23日の2日間、厚木中央公園周辺で浸水被害を軽減することを目的に進めている厚木排水区雨水貯留管整備工事(厚木北地区)現場を視察しました。

安全・安心な生活環境 についての取り組みは

公明党 遠藤 浩一 議員



問 市内の特殊詐欺被害額は令和2年10月末現在で1億7600万円と前年を大きく上回ったが、本市の取り組み状況は。

答 市長 市ホームページや広報あつぎ、自治会の回覧などさまざまな手段を活用して広く注意喚起するほか、今年度から新たに迷惑電話防止機能付き電話機の購入に對して補助を行っている。

問 コロナ禍の収束が見えない中、自殺者や孤独死が増えており、救える命を全力で守り抜かなければならないことは所管を超え誰もが共有すべき得る行動をと願うが、本市の取り組み状況は。

問 コロナ禍の収束が見えない中、自殺者や孤独死が増えており、救える命を全力で守り抜かなければならないことは所管を超え誰もが共有すべき得る行動をと願うが、本市の取り組み状況は。

問 コロナ禍の収束が見えない中、自殺者や孤独死が増えており、救える命を全力で守り抜かなければならないことは所管を超え誰もが共有すべき得る行動をと願うが、本市の取り組み状況は。

問 コロナ禍の収束が見えない中、自殺者や孤独死が増えており、救える命を全力で守り抜かなければならないことは所管を超え誰もが共有すべき得る行動をと願うが、本市の取り組み状況は。

問 コロナ禍の収束が見えない中、自殺者や孤独死が増えており、救える命を全力で守り抜かなければならないことは所管を超え誰もが共有すべき得る行動をと願うが、本市の取り組み状況は。

問 コロナ禍の収束が見えない中、自殺者や孤独死が増えており、救える命を全力で守り抜かなければならないことは所管を超え誰もが共有すべき得る行動をと願うが、本市の取り組み状況は。

委員会・分科会の審査

条例改正・補正予算

—主な質疑と答弁—



条例の改正や令和2年度補正予算などの議案について、委員会・分科会での主な質疑と答弁を紹介します。

総務企画

○厚木市総合計画基本構想について

問 第9次総合計画の成果を生かして、第10次総合計画はどのように反映されているか。

答 第9次総合計画において、市民協働によるまちづくりの土台が整った中、第10次総合計画ではさらに多様性を認め合い、人と人がつながり支え合うまちの姿を示している。第10次総合計画は、初めて人口減少を想定した計画であり、今後、市民協働のさらなる推進やコンパクト・プラス・ネットワーク型の都市づくり、公共施設の最適化などについて、しっかりと取り組んでいく必要がある。

問 まちづくりの基本姿勢にある「変化を恐れず常にチャレンジします」の思いは。

答 市民の皆さんのご意見を参考に作成した。

市民福祉

○厚木市営自転車等駐車場条例の一部を改正する条例について

問 中町1丁目第一自転車駐車場と本厚木駅南口自転車駐車場の定期駐車料は。

答 中町1丁目は一般が月1300円、学生が月900円となり、本厚木駅南口自転車駐車場は一般が月2550円、学生が月1750円となる。

○工事請負契約の締結について

問 厚木環状3号線第4工区街路整備工事について、工区ごとの工事の発注であるが、全長一括で行わなかった理由は。

答 それぞれの場所によって工法も違い、場所が山間部で進入路などの関係もあり、工区分けをした。

○令和2年度厚木市一般会計補正予算(第14号)

【所管科目】

問 キャッシュレス決済導入事業費について、自宅で決済できるようにするのか。

答 今回、税および保険料で導入予定のラインペイやペイペイの支払い機能を使い、納付書に印刷されているバーコードを読み込み、自宅から納めていただける。

問 今回はクラウドファンディングで集めたが、経費の内訳は。

答 全体で691万2000円の寄付額を集め、車両購入費として338万8000円、残りは業務委託料、返礼品代、決済手数料、証明手数料その他雑費として352万4000円である。

○令和2年度厚木市一般会計補正予算(第14号)

【所管科目】

問 福祉総合情報システム管理事業費増について、福祉総合情報システムとは。また、改修により業務がどう改善されるか。

答 福祉総合情報システムは、障がい者福祉、高齢者福祉、生活保護、児童福祉、子ども・子育て支援に関する業務を統合したシステムであり、財務管理、システム間のデータ連携などを行うものである。今回は制度改正に合わせて改修するもので、令和元年10月から始まった幼児教育・保育の無償化における副食費の免除通知のデータ管理や出力などを行うための改修と、保育所などに通う乳児・幼児が新型コロナウイルス感染症の影響により登園停止となった場合に、今まで表計算ソフトで行っていた保育料の日割り計算をシステムで処理するための改修である。

○令和2年度厚木市病院事業会計補正予算(第3号)

問 DMAT車両の購入ということがあるが、DMATの役割と派遣の実績は。

答 DMATとは、専門的な訓練を受けた医師や看護師らで構成された災害派遣医療チームである。直近の出動実績は、風水害対応のほか、新型コロナウイルス関係の搬送調整、県内でクラスターが発生した病院など

環境教育

○厚木市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例について

問 前回の値上げから7年ほどがたつが、この間の経緯は。

答 7年前は持ち込みについても市の収集員が受け入れ対応を行っていたが、3年前から受け入れなどの業務の委託化を始め、実際の受け入れに係る経費との乖離が生じているため、手数料の改定を提案した。

問 持ち込みと戸別収集の両方を値上げする議論はあったか。

答 戸別収集の値上げの議論もあったが、高齢化への対応で今後、車で持ち込みのできない方も増えていくことから、据え置くことにした。

○令和2年度厚木市一般会計補正予算(第14号)

【所管科目】

問 持ち込みだけ値上げすると、戸別収集の希望が増え、経費の増大につながるのか。

答 料金改定により、持ち込みされているものの15%程度が戸別収集に移行すると想定しているが、現体制で対応が可能と考えている。

○厚木市営体育施設指定管理者の指定について

問 コロナ禍で運営が厳しいと思うが、今後の対応は。

答 スポーツ施設は、開場後は前年と同程度に戻っている。感染防止対策を徹底し、利用者に喜ばれるよう対応していきたい。

問 指定管理者の選定理由と手法は。

答 今後の外郭団体の在り方を踏まえ、指定管理者制度導入に係る基本方針に基づき、非公募により指定管理者候補者を選定した。

問 審査における採点結果をどのように捉えているか。

答 非公募による指定管理者の選定に当たり、今年度から付属機関である指定管理者選定評価委員会において、事業計画などの審査を行うこととした。8項目について審査を行った結果、5000点満点中、315点となった。市が求める基準点は300点であり、基準点を超えたことから妥当な事業計画と判断した。

○令和2年度厚木市一般会計補正予算(第14号)

【所管科目】

問 久保奨学金の対象は、令和2年10月に行った事業者に対するサウン

者は。

答 新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う支援策として、対象者を増やしている。部活動の経費に係る支援である学校教育活動応援奨学金を30人から40人に、高校入学に係る経費の支援である入学準備奨学金を20人から30人に増やし、合計90万円の予算増としている。

○令和2年度厚木市公共下水道事業会計補正予算(第2号)

問 管渠のしゅんせつ作業は、年に何カ所行っているか。

答 令和2年度は25カ所を実施している。

問 しゅんせつ作業の前後で、どのようなのか。

答 しゅんせつ洗浄の専門機械であるジェットを使用し、高圧の水流により管渠などの詰まりを取り除き、バキューム車で汚泥を吸引後、処分場で処分している。

○令和2年度厚木市一般会計補正予算(第14号)

【所管科目】

問 中町第2-2地区周辺整備事業の繰越明許の内容は。

答 事業者選定業務は、令和2年10月に行った事業者に対するサウン

ディング型市場調査により、参加者が提出する技術提案の作成に十分な期間を設定する必要があると判断したため、繰越明許させていただくものである。

問 参加事業者が増えることも想定できるのか。

答 サウンディング型市場調査において、設計者が基本設計だけでなく実施設計の一部にも携われる形にしないと参加意欲が高まらないとご意見をいただき、市としてもそのような発注方式でいこうと先日の本会議で説明した。そのような発注方式により事業者の参加意欲が高まり、参加者も増えていくのではないかと想定している。

問 複合施設基本設計等業務委託経費の内訳は。

答 サウンディング型市場調査の提案を踏まえ、複合施設等整備の発注方式について、実施設計を基本設計者と施工者に分割して発注する、(仮称)実施設計分割型デザインビルド方式とした。

そのため、基本設計者が基本設計および実施設計の一部の業務を行うに当たり、2年度中に公告および事業者選定業務に着手し、業務の完了が6年度となり事業年度が複数年度にわたるため、債務負担行為の設定をさせていただきます。



本会議の審議結果

第8回会議（12月定例会議）提出案件 11月30日（月）		各会派などの賛否 ○…賛成、●…反対、□…不在									議決結果
		ネクス	公明党	きずな	新政	みらい	あつぎ	共産党	無会派A	無会派B	
議案第79号	厚木市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	○□	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第80号	厚木市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例及び厚木市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○□	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第81号	厚木市職員の給与に関する条例及び厚木市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	○□	○	○●	○	○	○	●	○	○	可決
議案第91号	動産の取得について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第95号	令和2年度厚木市一般会計補正予算（第13号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

第8回会議（12月定例会議）提出案件 12月17日（木）		各会派などの賛否 ○…賛成 ●…反対 ―…欠席									議決結果
		ネクス	公明党	きずな	新政	みらい	あつぎ	共産党	無会派A	無会派B	
議案第104号	令和2年度厚木市一般会計補正予算（第15号）	○	○-	○	○	○	○	○	○	○	可決

第8回会議（12月定例会議）提出案件 12月22日（火）		各会派などの賛否 ○…賛成 ●…反対									議決結果
		ネクス	公明党	きずな	新政	みらい	あつぎ	共産党	無会派A	無会派B	
議案第82号	厚木市諸収入金に対する延滞金徴収条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第83号	厚木市市税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第84号	厚木市営自転車等駐車場条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第85号	厚木市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第86号	厚木市火災予防条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第87号	厚木市総合計画基本構想について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第88号	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第89号	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第90号	不動産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第92号	厚木市文化会館指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第93号	厚木市営自転車等駐車場指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第94号	厚木市営体育施設指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第96号	令和2年度厚木市公共用地取得事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第97号	令和2年度厚木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第98号	令和2年度厚木市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第99号	令和2年度厚木市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第100号	令和2年度厚木市病院事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第101号	令和2年度厚木市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第102号	令和2年度厚木市一般会計補正予算（第14号）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第103号	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
請願第1号	安全・安心の医療・介護の実現と国民の命と健康を守ることを求める意見書を国に提出することを求める請願	●	●	○●	●	●	○●	○	●	○	不採択
請願第2号	政府に消費税減税を求める意見書の提出に関する請願	●	●	○●	●	●	○●	○	●	○	不採択
陳情第10号	親教育を目的とした、別居、離婚における子どもの権利保護の勉強会の開催及び市民への周知を市に求める陳情	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択
陳情第11号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」を国に提出することを求める陳情	●	●	●	●	●	●	○	●	●	不採択
陳情第12号	私学助成の拡充を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	●	●	●	○	●	●	不採択
陳情第13号	私学助成の拡充を求める意見書を神奈川県に提出することを求める陳情	●	●	●	●	●	●	○	●	●	不採択
陳情第14号	介護保険事業における死亡紛争案件は、国への報告義務と国の特別調査委員会等の設置を国に求める陳情	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択

◎令和2年11月30日、12月17日、12月22日議決時の会派構成など
※議長…寺岡まゆみ（議長は採決に加わりません）、副議長…井上武
※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員（　　は代表者）
ネクス…ネクストあつぎ（8）：難波達哉、奈良直史（議案第79号から第81号まで不在）、三橋文男、田口孝男、高橋豊、瀧口慎太郎、井上武、神子雅人 公明党…公明党（5）：川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一（議案第104号欠席）、山崎由枝、田上祥子 きずな…きずな（4）：石井芳隆、高田昌慶（議案第81号反対、請願第1・2号賛成）、松本樹影、新井啓司 新政…新政あつぎ（3）：高橋知己、望月真実、高村真和 みらい…あつぎみらい（2）：渡辺良雄、松田則康 あつぎ…あつぎの会（2）：名切文梨（請願第1・2号賛成）、井上敏夫 共産党…日本共産党（2）：栗山香代子、池田博英 無会派A…無会派（1）：高田浩 無会派B…無会派（1）：後藤由紀子

【検討結果】

緊急時における本会議開催までの期間について

急を要する議案については、正副議長及び議会運営委員会正副委員長と協議の上、速やかに本会議を開催することとする。

【検討事項】

緊急時における本会議開催までの期間について

急を要する議案については、正副議長及び議会運営委員会正副委員長と協議の上、速やかに本会議を開催することとする。

【答申書】

令和2年9月30日に寺岡まゆみ議長が諮問した「議会の在り方に関する検討について」の8項目のうち、次の1項目に対し、11月30日付けで議会運営委員会（神子雅人委員長）から答申がありました。

答申の内容は次のとおりです。

なお、残りの諮問事項は引き続き検討していきます。

議会運営の在り方など

議長の諮問に答申

—議会運営委員会—

2月定例会議の開催予定						
日	月	火	水	木	金	土
	2/22 本会議	23 天皇誕生日	24 本会議、予算決算 常任委員会	25	26	27
28	3/1	2 一般質問	3 一般質問	4 一般質問	5	6
7	8 総務企画常任 委員会・分科会	9 市民福祉常任 委員会・分科会	10 環境教育常任 委員会・分科会	11	12 都市経済常任 委員会・分科会	13
14	15	16	17	18	19 予算決算 常任委員会(13:00~)	20 春分の日
21	22 本会議、広報広 聴特別委員会	・会議は、原則として午前9時に開きます。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、インターネット中継をご利用いただきますようお願いいたします。				

市議会だよりは再生紙を使用しています。不要になりましたら、資源回収にお出しください。